

令和三年度 一学期終業式 七月一六日

約一年半ぶりに、全校生徒が一堂に介して終業式ができる、そして、校歌が歌えたことを嬉しく思います。また、登校日数72日の一学期でしたが、コロナ感染防止のため制約はあるものの、臨時休業することもなく、3年生の修学旅行の延期を除いては、ほぼ計画していた学校・学年行事、そして中体連大会やコンクールも実施できる見通しとなり、重ねて喜びたいと思います。

さて、一学期の始業式に、コロナ禍の経験も踏まえ、全校生徒、教職員が一丸となり、より創造的・発展的な一年間にしていくというお話をしました。

只今は、各学年の代表者の皆さんからの発表がありました。それぞれにその成果を感じ取ることができました。皆さん一人一人はどうでしょうか。

学校全体を振り返ってみますと、創造的・発展的な取組が随所に見られました。

一番大きな変化は、何と言っても一人一台端末の導入でした。本校では、まず使ってみることを最優

先してきましたが、上小や東信地区をリードする取組となつています。一方、様々な課題も生じ、現在、活用モラルについて検討していますが、生徒会を中心に先生方と一緒に考えて合っているのも、「自主性を養う」ことを目標にしている本校の特徴です。

そして、生徒会活動と言えば、引き継ぎ以来三年生をリーダーに、まさに創造的・発展的な活動が繰り広げられています。夏用ポロシヤツの製作とその販売による東日本大震災復興支援をはじめ、オリジナルの生徒会企画や放送番組の工夫、元氣アップ週間や日々の地道な活動の充実など、すべての委員会が生徒自らの手で、三中を發展させていこうとしており、頼もしい限りです。

さらに、1年生から3年生まで落ち着いた雰囲気の中で、授業に集中するとともに、何よりも「挨拶」が、劇的によくまりました。常に明るく、さわやかな挨拶が校内に響いています。このことは地域の多くの皆様からも称賛の声が寄せられています。

これらの姿勢を二学期に繋げ、日々の授業や学年・学級の活動、そして、大星祭や新人大会・コンクールをより充実させてほしいと思います。

来週は学年行事、その後、八月十八日まで夏休み
となります。感染防止対策を徹底しながら、家族や
地域の一員として、普段できないことなどにもじつ
くり取り組み、自分の見方・考え方、取り組み方の
幅を広げ、実りのある夏休みにしてください。くれ
ぐれも、健康、安全には気をつけ、八月一九日、元
気を姿で皆さんと再会しましょう。終わります。